

2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 三浦工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6005 URL <https://www.miuraz.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 CEO兼CTO (氏名) 米田 剛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理統括本部長 (氏名) 廣井 政幸 TEL 089-979-7012
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	52,514	18.0	3,510	225.9	4,831	114.9	3,323	106.4	3,451	119.9	982	△87.6
2025年3月期第1四半期	44,509	49.8	1,077	△69.5	2,248	△55.7	1,609	△56.9	1,569	△56.5	7,947	13.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	29.83	29.82
2025年3月期第1四半期	14.24	14.23

(参考) 持分法による投資損益 2026年3月期第1四半期 1,491百万円 2025年3月期第1四半期 636百万円

(注) 2025年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	425,199	202,490	201,256	47.3
2025年3月期	439,572	205,719	204,146	46.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	24.00	—	37.00	61.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	30.00	—	37.00	67.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無



そのひらめきに、愛はあるか。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	130,000	16.7	15,800	27.1	17,700	30.2	12,700	22.8	112.42
通期	271,500	8.0	32,600	28.7	36,900	24.5	26,500	13.7	234.57

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	125,291,112株	2025年3月期	125,291,112株
2026年3月期1Q	9,601,360株	2025年3月期	9,601,315株
2026年3月期1Q	115,689,752株	2025年3月期1Q	110,249,519株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。



そのひらめきに、愛はあるか。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(重要性がある会計方針)	11
(セグメント情報)	11

1. 経営成績等の概況

前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間の数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日～2025年6月30日)におけるわが国経済は、緩やかな回復傾向が続いていますが、地政学リスクや貿易政策の変化などグローバルでの不確実性が高まっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、国内ではお客様の抱えられている問題を解決するための「トータルソリューション」の提案活動の推進やまるごとメンテナンスサービス(遠隔サポート・他社機器メンテナンスなど)の提供により、更なる信頼を築いてまいります。海外ではさまざまな規格・規制や文化、産業構造、現在の経済事情、これまでの事業実績を踏まえて、それぞれの市場に合わせた熟プロバイダーとして世界市場へ貢献してまいります。

当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、国内においては、ボイラ及び関連機器、船用機器、アクア機器、メンテナンス事業が堅調に推移しております。海外においては、The Cleaver-Brooks Company, Inc. (以下、「Cleaver-Brooks社」という。)、CERTUSS GmbH(以下、「CERTUSS社」という。)の業績反映期間の影響により、売上が増加しております。利益面につきましては、人件費等の増加や為替の影響はありましたが、増収効果やM&A費用減少により増益となりました。この結果、売上収益は52,514百万円(前年同期比18.0%増)、営業利益は3,510百万円(前年同期比225.9%増)、税引前四半期利益は4,831百万円(前年同期比114.9%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は3,451百万円(前年同期比119.9%増)となりました。

セグメントの経営成績の状況は、以下のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、セグメントの区分を変更しております。

①日本国内事業

日本国内事業は、食品機械が前第1四半期連結累計期間に大型案件があった影響もあり売上が減少しましたが、ボイラ及び関連機器、船用機器、アクア機器で販売が堅調に推移したことやメンテナンス活動で有償保守契約件数の増加や省エネ活動の推進により売上を伸ばしました。この結果、当事業の売上収益は26,729百万円と前年同期(24,987百万円)に比べ7.0%増となりました。セグメント利益につきましては、人件費などの増加はありましたが、増収効果により2,935百万円と前年同期(2,882百万円)に比べ1.8%増となりました。

②米州事業

米州事業は、Cleaver-Brooks社の業績反映期間の影響(前年度1.5ヶ月)により売上が増加しました。この結果、当事業の売上収益は19,987百万円と前年同期(13,437百万円)に比べ48.7%増となりました。セグメント利益につきましては、人件費などの増加はありましたが、増収効果により1,502百万円と前年同期(1,474百万円)に比べ1.9%増となりました。

③アジアその他事業

アジアその他事業は、CERTUSS社の業績反映期間の影響(前年度2ヶ月)により売上が増加しましたが、韓国や中国でボイラ販売が低調に推移したことにより、売上が減少しました。この結果、当事業の売上収益は5,797百万円と前年同期(6,083百万円)に比べ4.7%減となりました。セグメント利益につきましては、276百万円と前年同期(435百万円)に比べ36.3%減となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)	増減
資産合計	439,572	425,199	△14,372
負債合計	233,852	222,708	△11,144
資本合計	205,719	202,490	△3,228

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、資産合計は、前連結会計年度末に比べ14,372百万円減少し、425,199百万円となりました。流動資産は、主に棚卸資産が5,531百万円増加した一方、営業債権及びその他の債権が10,709百万円減少したことにより、6,578百万円の減少となりました。非流動資産は、主にのれん及び無形資産が4,444百万円、その他の金融資産が1,156百万円、繰延税金資産が715百万円減少したことにより、7,794百万円の減少となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ11,144百万円減少し、222,708百万円となりました。流動負債は、主に契約負債が3,069百万円増加した一方、営業債務及びその他の債務が3,603百万円、その他の流動負債が2,697百万円、未払法人所得税等が2,352百万円減少したことにより、5,796百万円の減少となりました。非流動負債は、主にその他の金融負債が3,270百万円、繰延税金負債が1,595百万円減少したことにより、5,347百万円の減少となりました。

資本合計は、主にその他の資本の構成要素が2,786百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ3,228百万円減少し、202,490百万円となりました。この結果、親会社所有者帰属持分比率は47.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、7,845百万円の収入(前年同四半期は1,423百万円の支出)となりました。主な増加は、税引前四半期利益4,831百万円、営業債権及びその他の債権の増減額11,085百万円、主な減少は、棚卸資産の増減額5,630百万円、法人所得税等の支払額4,252百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,611百万円の支出(前年同四半期は123,350百万円の支出)となりました。主な内訳は、定期預金の払戻による収入3,293百万円、定期預金の預入による支出5,658百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、8,500百万円の支出(前年同四半期は124,874百万円の収入)となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出3,273百万円、配当金の支払額4,287百万円によるものであります。

以上により、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べ3,443百万円減少し、51,808百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

米国の関税政策等が当社グループの業績に与える影響が不透明な状況であり、現時点において2025年5月14日に公表した第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては変更しておりません。なお、今後業績予想の修正が必要と判断した場合は速やかに開示いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	55,251	51,808
営業債権及びその他の債権	71,061	60,352
その他の金融資産	9,025	11,478
棚卸資産	39,573	45,104
その他の流動資産	4,514	4,103
流動資産合計	179,426	172,847
非流動資産		
有形固定資産	49,428	49,333
使用権資産	21,054	20,468
のれん及び無形資産	120,879	116,435
持分法で会計処理されている投資	51,598	50,944
その他の金融資産	12,930	11,773
退職給付に係る資産	369	395
繰延税金資産	2,969	2,254
その他の非流動資産	914	747
非流動資産合計	260,145	252,351
資産合計	439,572	425,199

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
リース負債	3,177	3,208
営業債務及びその他の債務	23,804	20,201
その他の金融負債	8,378	8,332
未払法人所得税等	4,917	2,565
引当金	3,458	3,261
契約負債	24,822	27,891
その他の流動負債	17,049	14,352
流動負債合計	85,609	79,813
非流動負債		
リース負債	18,019	17,521
その他の金融負債	106,247	102,976
退職給付に係る負債	562	546
引当金	60	60
繰延税金負債	22,802	21,207
その他の非流動負債	550	583
非流動負債合計	148,243	142,895
負債合計	233,852	222,708
資本		
資本金	9,544	9,544
資本剰余金	21,345	21,345
利益剰余金	181,467	181,364
自己株式	△10,651	△10,651
その他の資本の構成要素	2,441	△345
親会社の所有者に帰属する持分合計	204,146	201,256
非支配持分	1,572	1,233
資本合計	205,719	202,490
負債及び資本合計	439,572	425,199

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	44,509	52,514
売上原価	27,954	31,972
売上総利益	16,555	20,541
販売費及び一般管理費	15,972	16,939
その他の収益	531	516
その他の費用	36	607
営業利益	1,077	3,510
金融収益	878	441
金融費用	343	611
持分法による投資損益	636	1,491
税引前四半期利益	2,248	4,831
法人所得税費用	638	1,508
四半期利益	1,609	3,323
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,569	3,451
非支配持分	40	△128
四半期利益	1,609	3,323
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	14.24円	29.83円
希薄化後1株当たり四半期利益	14.23円	29.82円

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益	1,609	3,323
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	31	233
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△9	89
純損益に振り替えられることのない項目合計	21	323
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,093	△2,798
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	222	134
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	6,315	△2,664
税引後その他の包括利益	6,337	△2,340
四半期包括利益	7,947	982
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	7,879	1,291
非支配持分	67	△309
四半期包括利益	7,947	982

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2024年4月1日	9,544	12,445	163,926	△16,686	4,021	7,312
四半期利益	—	—	1,569	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	31	6,066
四半期包括利益合計	—	—	1,569	—	31	6,066
配当金	—	—	△3,307	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	252	—	△252	—
その他	—	—	△0	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△3,054	—	△252	—
2024年6月30日	9,544	12,445	162,441	△16,686	3,800	13,378

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計	合計		
	持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	合計			合計	合計
2024年4月1日	131	11,465	180,695	819	181,515	
四半期利益	—	—	1,569	40	1,609	
その他の包括利益	212	6,310	6,310	27	6,337	
四半期包括利益合計	212	6,310	7,879	67	7,947	
配当金	—	—	△3,307	—	△3,307	
自己株式の取得	—	—	—	—	—	
企業結合による変動	—	—	—	727	727	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△252	—	—	—	
その他	—	—	△0	—	△0	
所有者との取引額等合計	—	△252	△3,307	727	△2,579	
2024年6月30日	344	17,523	185,268	1,615	186,883	

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2025年4月1日	9,544	21,345	181,467	△10,651	3,072	△485
四半期利益	—	—	3,451	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	233	△2,617
四半期包括利益合計	—	—	3,451	—	233	△2,617
配当金	—	—	△4,280	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	627	—	△629	—
その他	—	—	98	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△3,554	△0	△629	—
2025年6月30日	9,544	21,345	181,364	△10,651	2,676	△3,103

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計	
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	合計	合計				
2025年4月1日	△145	2,441	204,146	1,572	205,719	
四半期利益	—	—	3,451	△128	3,323	
その他の包括利益	224	△2,159	△2,159	△181	△2,340	
四半期包括利益合計	224	△2,159	1,291	△309	982	
配当金	—	—	△4,280	△29	△4,309	
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0	
企業結合による変動	—	—	—	—	—	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	2	△627	—	—	—	
その他	—	—	98	—	98	
所有者との取引額等合計	2	△627	△4,182	△29	△4,211	
2025年6月30日	81	△345	201,256	1,233	202,490	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,248	4,831
減価償却費及び償却費	2,584	3,428
持分法による投資損益(△は益)	△636	△1,491
受取利息及び受取配当金	△354	△389
支払利息	254	394
為替差損益(△は益)	△228	147
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	6,629	11,085
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,591	△5,630
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△2,520	△2,685
未払賞与の増減額(△は減少)	△3,734	△3,309
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	30	△10
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14	△3
契約負債の増減額(△は減少)	2,647	3,213
その他	△1,792	998
小計	1,549	10,580
利息及び配当金の受取額	1,676	1,907
利息の支払額	△246	△389
法人所得税等の支払額	△4,403	△4,252
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,423	7,845
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,657	△5,658
定期預金の払戻による収入	10,333	3,293
有形固定資産の取得による支出	△1,447	△1,433
無形資産の取得による支出	△106	△262
投資の取得による支出	△11	△20
投資の売却及び償還による収入	861	1,417
子会社又はその他の事業の取得による支出	△125,327	—
その他	5	52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123,350	△2,611
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	119,000	—
長期借入れによる収入	10,000	—
長期借入金の返済による支出	△3	△3,273
リース負債の返済による支出	△802	△909
配当金の支払額	△3,319	△4,287
その他	—	△29
財務活動によるキャッシュ・フロー	124,874	△8,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,180	△176
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,280	△3,443
現金及び現金同等物の期首残高	37,287	55,251
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,567	51,808

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要性がある会計方針)

要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にボイラ及び関連機器等の製造販売・メンテナンスを手がけており、国内事業は当社及び国内連結子会社が、海外事業は海外連結子会社が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱い製品について各地域から包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、「日本国内」「米州」「アジアその他」の3つの地域別区分を報告セグメントとしております。

なお、報告セグメントの利益は、当社グループの収益全体に対する被取得企業の貢献度をより明確にすることを目的とし、営業利益から「買収により認識した無形資産の償却費」及び「M&A関連費用」を控除した金額としており、前者には取得原価の配分により認識された無形資産の償却費及び棚卸資産の再評価額が、後者にはファイナンシャルアドバイザー費用等が含まれております。

(2) 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、前連結会計年度まで、「国内機器販売事業」「国内メンテナンス事業」「海外機器販売事業」「海外メンテナンス事業」の4つを報告セグメントとしておりました。

現在の経営環境において、当社、国内連結子会社及び海外連結子会社それぞれの経営単位の実態としては、機器販売事業及びメンテナンス事業は一体として機能する相互補完関係にあります。そのため、各経営単位を地域別に集約することで業績評価を行うことがより適切な業績評価につながると判断し、報告セグメントの見直しを行いました。その結果、当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、「日本国内」「米州」「アジアその他」の3つの地域別区分を報告セグメントとして採用しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成しております。

また、前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間の数値については、暫定的な会計処理の確定を反映させております。

(3) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりであります。

なお、セグメント間の内部売上収益及び振替高は、市場実勢価格を勘案して決定された金額に基づいております。

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額(注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	日本国内	米州	アジア その他	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	24,987	13,437	6,083	44,509	—	44,509
セグメント間の内部売上収益 及び振替高	952	10	212	1,175	△1,175	—
計	25,940	13,448	6,296	45,685	△1,175	44,509
セグメント利益	2,882	1,474	435	4,792	△205	4,587
買収により認識した無形資産の償却 費等	—	—	—	—	—	1,123
M&A関連費用	—	—	—	—	—	2,386
営業利益	—	—	—	—	—	1,077
金融収益	—	—	—	—	—	878
金融費用	—	—	—	—	—	343
持分法による投資損益	—	—	—	—	—	636
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	2,248

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間の内部取引消去が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額(注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	日本国内	米州	アジア その他	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	26,729	19,987	5,797	52,514	—	52,514
セグメント間の内部売上収益 及び振替高	1,193	3	98	1,295	△1,295	—
計	27,923	19,991	5,895	53,810	△1,295	52,514
セグメント利益	2,935	1,502	276	4,714	△119	4,594
買取により認識した無形資産の償却 費等	—	—	—	—	—	1,058
M&A関連費用	—	—	—	—	—	26
営業利益	—	—	—	—	—	3,510
金融収益	—	—	—	—	—	441
金融費用	—	—	—	—	—	611
持分法による投資損益	—	—	—	—	—	1,491
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	4,831

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間の内部取引消去が含まれております。